

久喜市避難所運営マニュアル

チェックシート集

【感染症対策追加事項編】

○この「チェックシート」は、感染症流行時における、避難所運営の各種活動を分割して記載したシートです。

○各シートはチェック式ですので、行ったことをチェックしながら活動します。

○指針のひとつです。状況に応じて、臨機応変に対応してください。

久喜市避難所運営マニュアル チェックシート集

【避難所運営編】 目次

避難所運営の流れ「時系列チェックリスト」

- はじめに 避難所運営における感染症対策
- シートA スペースの配置
- シートB 受付と名簿の作成
- シートC トイレの清掃・消毒
- シートI 避難所の消毒

久喜市避難所
運営マニュアル
様式〇

職員や避難者が記入する様式です。
事前に準備しましょう。
様式はライブラリや久喜市ホームページに
保存してあります。

はじめに「避難所運営における感染症対策」

感染症

- 多くの人が滞在・生活する避難所は、感染症が広がりやすい場所です。避難者も職員も、マスクの着用やこまめな手洗いを励行し、感染を予防します。
- 避難所が密閉した空間にならないよう、各部屋をこまめに換気します。

チェック

☐

【事前に呼びかけ】避難時に持ち出す衛生用品等を、各家庭で準備してもらいます。

- * マスクや体温計、手洗い用せっけん、アルコール手指消毒液等、避難所や親戚、知人・友人宅等に避難するときにいつでも持ち出せるよう、各世帯に呼びかけます。

チェック

☐

避難所では、手洗い、マスクの着用、咳エチケットを呼びかけます。

- * 避難者はマスクを着用します。マスクのない避難者には、避難所用に準備してあるマスクを配布します。
- * 手洗いや咳エチケットを呼びかけるポスターを掲示し、こまめな手洗いを呼びかけます。断水している場合は、避難所用に準備してあるアルコール手指消毒剤を活用します。

チェック

☐

避難所運営に携わる人は、マスクを着用します。

- * 避難所内では常時マスクを着用し、こまめな手洗いや手指消毒を励行します。マスク・手袋を外すときは、外側にウイルスが付着している可能性を考え、外した後に手洗いや手指消毒を行います。
- * 避難所運営に従事する職員は、必要がない場合は専用スペースに立ち入らないようにし、専用スペースで活動する従事者を絞り込むなど、感染拡大の防止に努めます。
- * 大きなごみ袋や、使い捨てできる雨合羽等がある場合は、感染が疑われる避難者を介助するときや、清掃・消毒の際に、簡易な防護服として活用します。
- * 食料や物資等を配布するときは、避難者が配布場所から各自受け取るようにし、手渡しの配布を最小限にします。また、配布場所が密にならないよう注意します。

チェック

☐

避難所の換気と清掃を徹底します。

- * 室内の換気は常時、もしくは頻繁に（1時間に2回程度）行います。
- * エアコンを使用する部屋でも、窓や扉を開けて換気する必要があります。換気扇のある部屋では、換気扇を常時使用します。
- * 食事の時間はマスクを外すことから、会話をできるだけ控え、換気を行います。
- * ごみは世帯ごとに小さな袋にまとめて排出するよう呼びかけ、特に使用後のマスクやティッシュ等のごみは小袋に入れて二重にし、密封して排出します。
- * ごみ箱にごみを出す際や、ごみ袋を回収するときは、必ず手洗いを行います。
- * 居住スペースや共用部分は、毎日清掃を行います。



感染症対策 へのご協力を お願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの
前に

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんを
つけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間に念入りにこすります。

4



指の間に洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など
人が集まるところでやろう



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる



マスクが
ない時

とっさの時

マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う



2 ゴムひもを
耳にかける



3 隙間がないよう
鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索



チェックシートA 「スペースの配置」

感染症

- 感染症（令和2年〇月時点では新型コロナウイルス感染症）が流行している中でも、危険な場所にいる人は、避難することが原則です。
- 避難所に多くの人が集めると、密集状態になりやすく、感染拡大のおそれが高まります。避難先の分散と共に、避難所には十分なスペースの確保を検討しておきます。

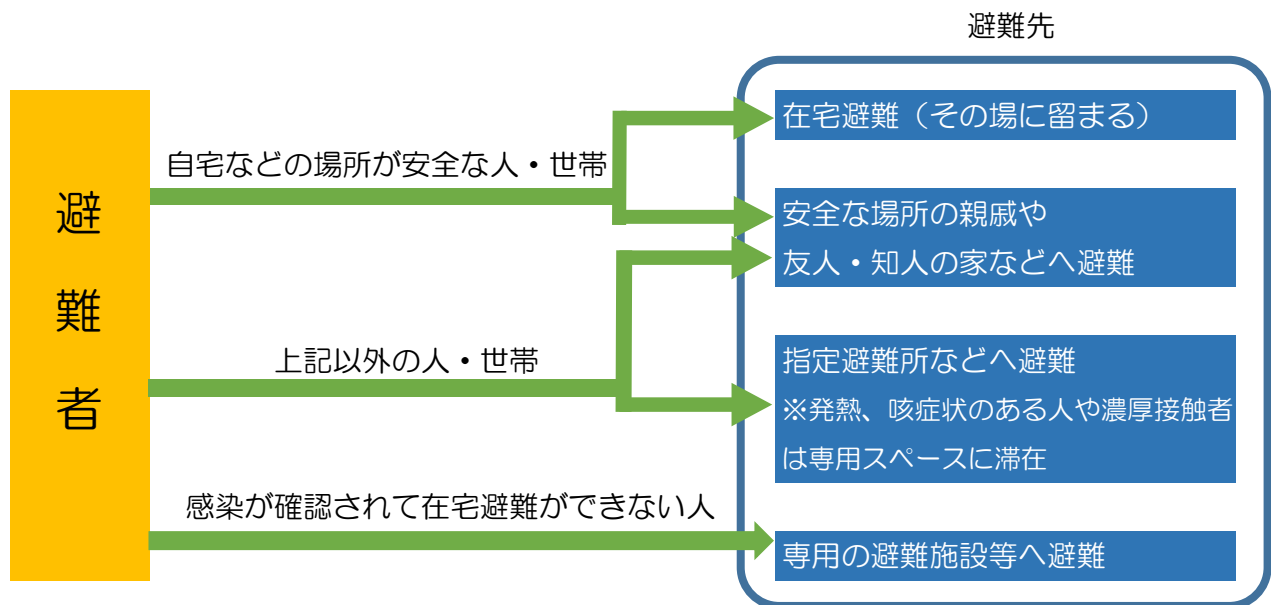
チェック

☐

【事前に検討】避難所以外の避難も呼びかけます。

- * 「避難」とは「難」を「避」けることであり、安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません。安全な地域では、自宅に留まる在宅避難も避難行動のひとつです。
- * 避難所以外の避難方法として、在宅避難や、安全な親戚・知人宅に避難することも、各家庭で話し合うよう地域に呼びかけます。

災害時の避難先の考え方



チェック

☐

【事前に検討】避難所に十分なスペースを確保します。

- * 避難所では体育館のほか、教室や会議室なども活用して、広いスペースを避難者の避難・居住スペースとして利用できるよう、施設管理者と事前に協議します。
- * スペース内の密集や密接を避けるため、各世帯が感覚を開けて滞在できるよう、幅2mの通路を確保して、収容できる人数や世帯数を検討します。
- * 体調不良者の「専用スペース」も合わせて検討します。

チェック

☐

【事前に検討】補助避難所などの活用を検討します。

- * 指定避難所に十分なスペースを確保できない場合は、補助避難所なども活用できるよう、事前に協議します。
- * 平屋一回建ての建物は、風水害時（台風・大雨）には避難所として活用できません。

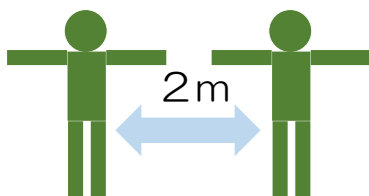
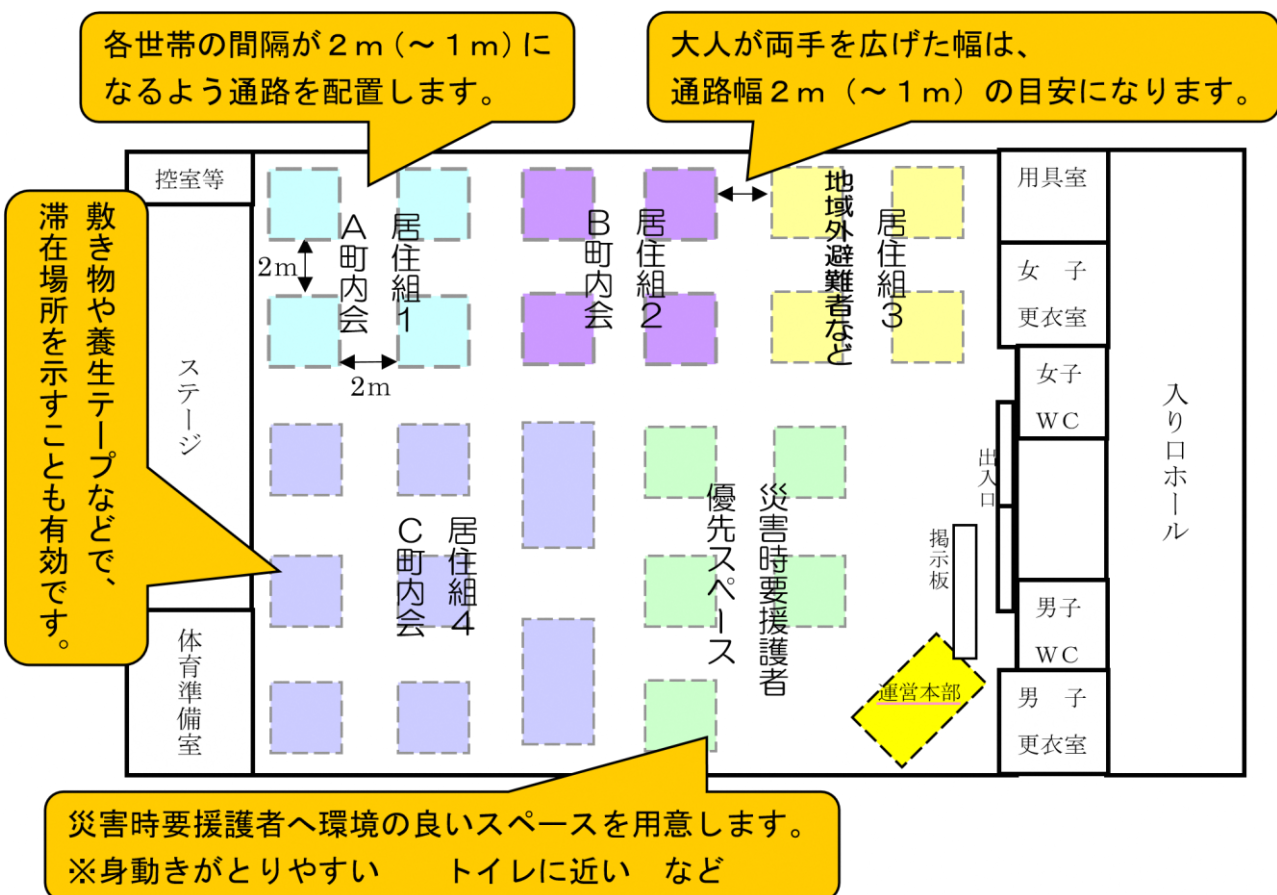
チェック

☐

避難者のスペースには広い通路を確保します。

- * 避難・居住スペースにはあらかじめ幅2mの通路を設けます。
- * 避難所が混雑してきたら、新しい部屋を避難・居住スペースとして使用します。避難者が多い場合でも、1m程度の間隔を確保できるよう、協力を求めます。
- * 健常者が滞在するスペースは、体育館のような広い空間を使用しましょう。
- * 感染リスクの高い高齢者・基礎疾患を有する方・障がい者・妊産婦等が滞在する場合は、専用スペースを設けることが望ましいです。

密集・密接を避けるスペースの空間配置例（体育館）

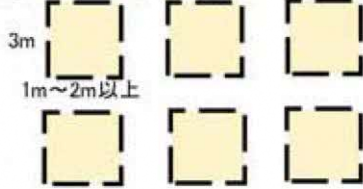


おおよそ2mを簡単に測るときは、
大人が両手を広げてみましょう。

レイアウトの参考例

テーブル等による区画表示

(例) 3m 1m~2m以上

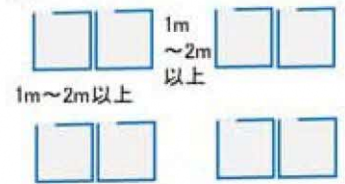


- 一家族が一区画を使用し、人数に応じて区画の広さは調整する
- 家族間の距離を1m以上あける

※スペース内通路は出来る限り通行者がすれ違わないように配慮する必要がある

テントを利用した場合

(例)

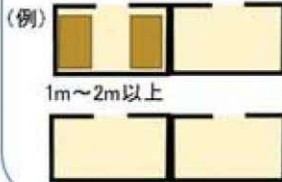


- テントを利用する場合は、飛沫感染を防ぐために屋根がある方が望ましいが、熱中症対策が必要な際には、取り外す。



パーティションを利用した場合

- 飛沫感染を防ぐため、少なくとも座位で口元より高いパーティションとし、プライバシーを確保する高さにすることが望ましい。また、換気を考慮しつつ、より高いものが望ましい。



専用スペースの検討例

- * 専用スペースと居住スペースの間には境界線を設け、避難者が行き来しないようにします。
- * 可能な限り出入口・トイレ・手洗い場を分け、体調不良者と他の避難者の動線が交わらないようにします。

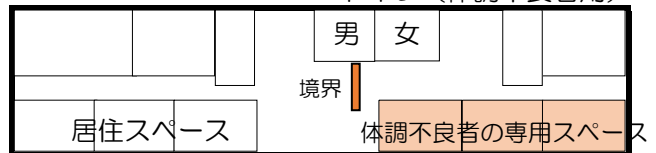
校舎3階

トイレ（濃厚接触者用）

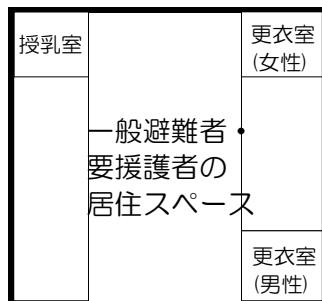


校舎2階

トイレ（体調不良者用）

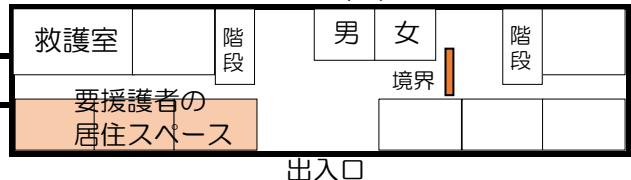


体育館

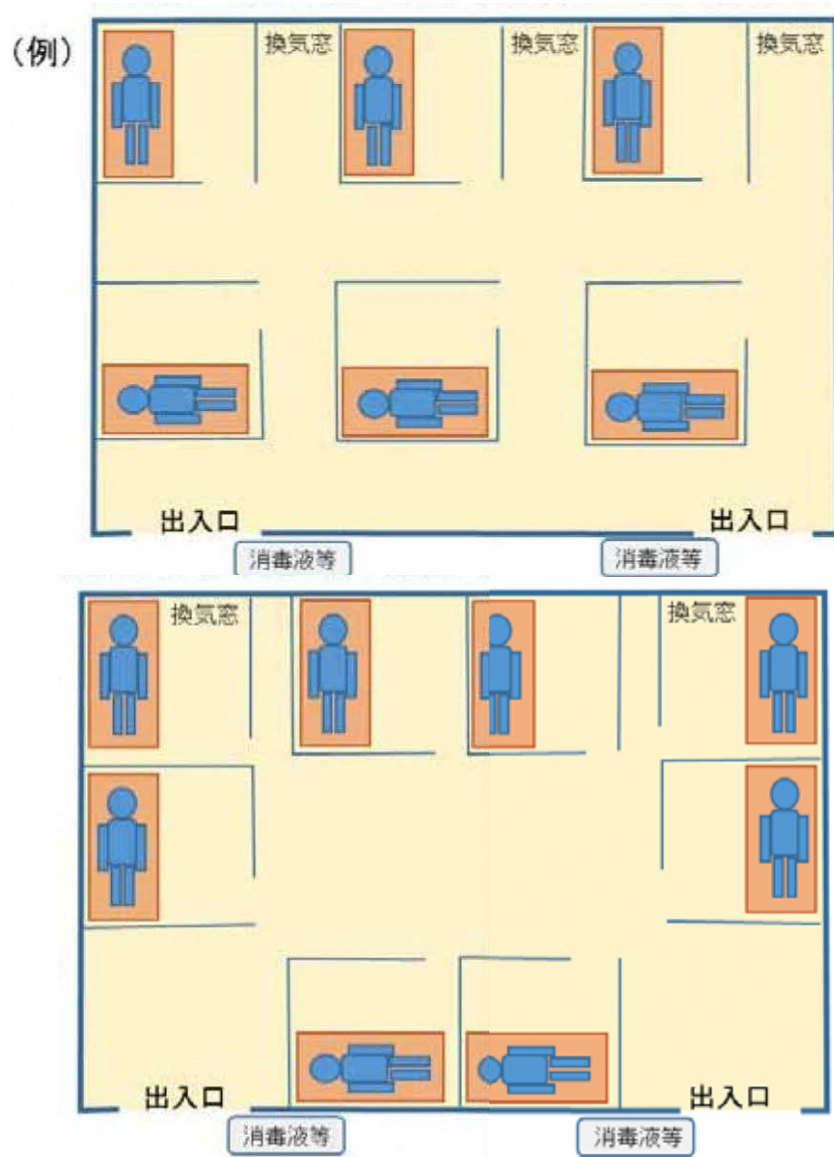


校舎1階

トイレ



感染疑いのある人や濃厚接触者専用室のレイアウト例



- * 感染疑いのある方や濃厚接触者は、可能な限り個室が望ましいです。
- * 同室にする場合は、パーティションで区切るなどの工夫をしてください。
- * 人権に配慮して、「感染者を排除するのではなく、感染対策上の対応であること」を十分に周知してください。

チェックシートB「受付と名簿の作成」

感染症

- 避難所で感染者が発生した場合に備え、「避難者カード」に必ず記入してもらい、避難者名簿を作成し、保管します。
- 「健康管理チェックシート」にも記入してもらい、保管します。

チェック



受入れ時に避難者の健康状態を確認します。

- * 非接触型体温計で避難者の体温を測ります。
- * 避難者には受付で、「避難所受付シート」を記入してもらいます。
- * 「避難者カード」「健康管理チェックシート」は避難者に配布し、避難スペースで落ち着いたら、記入してもらいます。
- * 「避難者カード」「健康管理チェックシート」は合わせて保管します。
「健康管理チェックシート」は衛生班で管理します。
- * 受付の列が密にならないよう注意し、受付後の手洗いを呼びかけます。

久喜市避難所
開設マニュアル
様式6、7
久喜市避難所
運営マニュアル
様式9

避難所受付での対応例

③体調不良者は
専用スペースに
案内します。

受付・体調の確認
マスクの配付

②受付

- * 避難所受付シートに記入します。
- * 受付で避難者の体温と体調を確認します。
- * 列が密にならないようにします。

④健康な避難者
は避難スペース
等へ移動します。

①感染防止の呼びかけ

- * 避難者はマスクを着用します。
マスクがない避難者にはマスクを配付します。
- * 手洗いや咳エチケットへの協力を呼びかけます。

手指
消毒液

チェック



体調不良者は専用スペースに案内します。

- * 体調不良者や介助者を、速やかに専用スペースへ誘導します。
- * 避難所運営に従事する職員は、必要がない場合は専用スペースに立ち入らないようにし、専用スペースで活動する従事者を絞り込むなど、感染拡大の防止に努めます。

チェックシートA
感染症

チェック

☐

体調不良者の健康観察を定期的に行います。

- * 体温計が利用できる場合は、定期的に検温して体温を記録するほか、1日1～2回「健康管理チェックシート」に体調を記録します。

チェック

☐

感染が疑われるときは専用の相談窓口に連絡します。

- * 体調不良者に新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は、相談窓口に連絡します。

久喜市電話相談窓口

電話番号0480-22-1111（内線5670）

月曜日～金曜日 8：30～17：15

- * 医療機関を受診するまでは、体調不良者の専用スペースを分け、個室や専用のトイレ・手洗い場などの確保を検討します。
なお、症状が重い場合は救急車を要請します。

チェックシートC 「トイレの清掃・消毒」

感染症

- 感染症流行時は、特にトイレの衛生に気をつけましょう。



用意する物 使い捨て手袋・ゴム手袋、マスク、ほうき、ちりとり、バケツ、トイレタワシ、消毒薬(ハイターなど)、トイレ掃除シート・新聞紙や布等、ゴミ袋

清掃手順

- 1 マスクと使い捨て手袋(ゴム手袋^{※1})を着用する
- 2 トイレのドアを開け、風通しを良くする
- 3 ほうきで床をはく
- 4 汚物の入ったゴミ袋を交換する
- 5 バケツの水で消毒薬(ハイター等)を希釈する。[ハイターの場合はバケツの水1杯(約5ℓ)にキャップ4杯位(約20cc)]
- 6 ドアノブ、手すり、水洗レバー、タンク、フタ、便座、便器の外側、タイル(床)等の順で、消毒薬を薄めた布等をひたし、しっかりしぼってからふく^{※2}
- 7 複数のトイレの掃除を行う際は、各々の環境を清掃してから、便器の清掃をまとめて行う。
- 8 便器の内側は、消毒薬^{※3}(トイレハイター、ドメスト、サンボールなど原液)をかけ、2～3分後にこすらずに水で流す(汚れには、トイレタワシ等を用いる)
- 9 手袋をはずし、なくなっているトイレットペーパーを補充する
- 10 清掃が終わったら、手洗い^{※4}をする



※1 消毒薬の原液やタワシ・ブラシなどを用いる際には、厚手のゴム手袋が望ましい。
※2 清掃時に使う巾着は、便器と、その他の清潔部位は分けて使うこと。

※3 塩素系消毒薬(トイレハイター、ドメスト)、塩素系消毒薬(サンボール)などがある。
※4 水道が復旧していない場合には、速乾性アルコール消毒薬を用いる。



消毒薬を使う際の注意

1. 有毒ガスが発生するため、酸と塩素系は決して混ぜて使用しないこと。
2. 消毒薬を希釈するペットボトルは専用と明記し、割って飲むことがないように注意する。

チェックシート I 「避難所の消毒」

感染症

- 避難所内のよく手を触れる場所を中心に、こまめに消毒を行い、接触による感染を予防します。
- 避難所を閉鎖するときは、使用した場所の消毒を必ず行います。

チェック

☐

消毒作業を行うたびに消毒液を作ります。

- * 塩素系漂白剤を濃度0.05%に薄めて、消毒液を作ります。
塩素系漂白剤がない場合は、「住宅・家具洗剤」や「食器用洗剤」を薄めて、消毒液に使うこともできます。
- * 誤飲しないために、容器には「消毒液」等を表示し、作り置きをしないようにします。（希釈した塩素系漂白剤は、時間が経過すると消毒の効果が弱まります。）
- * 塩素系漂白剤や消毒液を取り扱うときは、手袋を着用します。
- * 他の薬剤や洗剤等と混ぜないように取り扱います。

チェック

☐

共用部分やよく手に触れる部分をこまめに消毒します。

- * 消毒液を使い、よく手に触れる部分（机、手すり、ドアの取っ手、蛇口、スイッチ等。トイレ含む）を中心に、定期的に拭き掃除をします。
- * 塩素系漂白剤は金属を腐食させるおそれがあるため、消毒後は必ず水拭きします。
- * 居住スペースの清掃時も消毒を行いましょう。

チェック

☐

避難所を閉鎖するときは、使用した場所の共用部分を消毒します。

- * 避難所になった施設の児童・生徒や利用者、職員の安全を守るため、使用した部屋や共用部分は十分な換気を行い、避難者担当職員等を中心に消毒を行います。

**食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、
アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤が有効です。**

（新型コロナウイルスだけでなく、ノロウイルスなどにも有効です）



食器や箸などは、80℃の熱水に
10分間さらすと消毒ができます。
火傷に注意してください。



濃度 0.05% に薄めた上で、
拭くと消毒ができます。
ハイター、ブリーチなど。
裏面に作り方を表示しています。

※目や肌への影響があり、
取り扱いには十分注意が必要です。
※必ず製品の注意事項をご確認ください。
※金属は腐食することがあります。

消毒液の作り方

厚生労働省 「新型コロナウイルス対策 身のまわりを清潔にしましょう。」啓発資料

参考

0.05% 以上の次亜塩素酸ナトリウム液の作り方



以下は、次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする製品の例です。
商品によって濃度が異なりますので、以下を参考に導いてください。

メーカー (五十音順)	商品名	作り方の例
花王	ハイター	水1Lに本商品 25mL (商品付属のキャップ1杯)
	キッチンハイター	水1Lに本商品 25mL (商品付属のキャップ1杯)
カネヨ石鹸	カネヨブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ1/2杯)
	カネヨキッチンブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ1/2杯)
ミツエイ	ブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ1/2杯)
	キッチンブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ1/2杯)

【注意】

- 使用にあたっては、商品パッケージやHPの説明をご確認ください。
- 上記のほかにも、次亜塩素酸ナトリウムを成分とする商品は多数あります。
表に無い場合、商品パッケージやHPの説明にしたがってご使用ください。